

令和5年4月14日

関係各大学長
関係各大学学部長 殿
関係各機関の長

奈良女子大学研究院人文科学系長
奈良女子大学文学部長
中山満子（公印省略）

奈良女子大学研究院人文科学系（文学部担当）教員の公募について（依頼）

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび本学では、下記の要領で専任教員を公募することになりました。

つきましては、貴学（機関）関係者の方に広くご周知いただき、適任者の応募についてご高配を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

奈良女子大学研究院人文科学系言語文化学領域 教員公募要領

奈良女子大学研究院人文科学系言語文化学領域では、以下のとおり教員の公募を行います。

1. 募集職名・人員 准教授または専任講師 1名
2. 所属 研究院人文科学系言語文化学領域
3. 専門分野 日本古典文学（中古または中世または近世）
4. 担当科目
 - ・文学部言語文化学科日本アジア言語文化学コースにおいて開講する専門教育科目
 - ・大学院人間文化総合科学研究科博士前期課程言語文化学専攻において開講する専門教育科目
 - ・全学共通科目
5. 応募資格
 - (1) 博士の学位を有する者。
 - (2) 大学院博士前期課程において専門分野の教育を担当でき、将来的に、大学院博士後期課程における教育と研究指導を担当することが可能な者。
 - (3) 言語文化学科が推進する「ジェンダー言語文化学プロジェクト」および本学の推進する地域貢献事業等に積極的に関与できる者。
6. 応募締切日 令和5年6月30日（金）必着

7. 採用予定年月日 令和6年4月1日

8. 提出書類

- (1) 履歴書（電話・メール等連絡先、高校卒業後の学歴、職歴、所属学会、受賞歴、免許・資格等を記載。大学等の高等教育機関における教育歴があれば、時期、学校名、担当科目等を記すこと。所定のエクセルファイルより、[様式1]を用いてください）
- (2) 研究業績書（著書、学術論文、学会発表、外部競争的資金等の獲得実績、その他、の業績に分けて記載のこと。また論文については査読の有無を明記のこと。所定のエクセルファイルより、[様式2]を用いてください）
- (3) 主要な研究業績3点（現物もしくは抜刷り・コピーでも可）とその概要（それぞれ日本語で400字程度。書式自由）
- (4) これまでの研究内容とその意義、および今後の教育・研究・言語文化学科が推進する「ジェンダー言語文化プロジェクト」および本学の推進する地域貢献事業等への抱負（日本語で2,500字程度。所定のエクセルファイルより、[様式3]を用いてください）

9. 選考内容

第一次選考 書類審査

第二次選考 面接と模擬授業（8月に実施予定）

第二次選考に係る旅費等は候補者負担となります。

10. 書類提出先

〒630-8506 奈良市北魚屋西町 奈良女子大学学務課文学部係

封筒表に「言語文化学領域（国文学）教員公募書類在中」と朱書し、書留にて郵送してください。

11. 問い合わせ先

奈良女子大学研究院人文科学系 教授 奥村和美

メールアドレス k-okumura@cc.nara-wu.ac.jp（件名は「教員公募について」）

12. その他

- ・奈良女子大学は男女共同参画を推進し、女性教員の採用促進を図るためのポジティブ・アクションに取り組んでいます。
- ・選考終了後、応募者には結果を通知します。
- ・提出いただいた書類は返却しません。選考終了後に、適切に破棄いたします。特に返却を希望される方は、送付先を記入し、切手を貼った返信用封筒を同封してください。
- ・応募書類に含まれる個人情報、本選考以外の目的では使用しません。
- ・給与等：年俸制

「奈良国立大学機構奈良女子大学年俸制適用教員給与規程」

<https://education.joureikun.jp/naraniher/act/frame/frame110010832.htm>

- ・労働条件等

「奈良国立大学機構職員就業規則」

<https://education.joureikun.jp/naraniher/act/frame/frame110010810.htm>

- ・勤務形態：専門業務型裁量労働制適用

「奈良国立大学機構職員の労働時間、休暇等に関する規程」

<https://education.joureikun.jp/naraniher/act/frame/frame110010820.htm>

- ・社会保険等：文部科学省共済組合に加入

雇用保険、労働者災害保険の適用

以上